

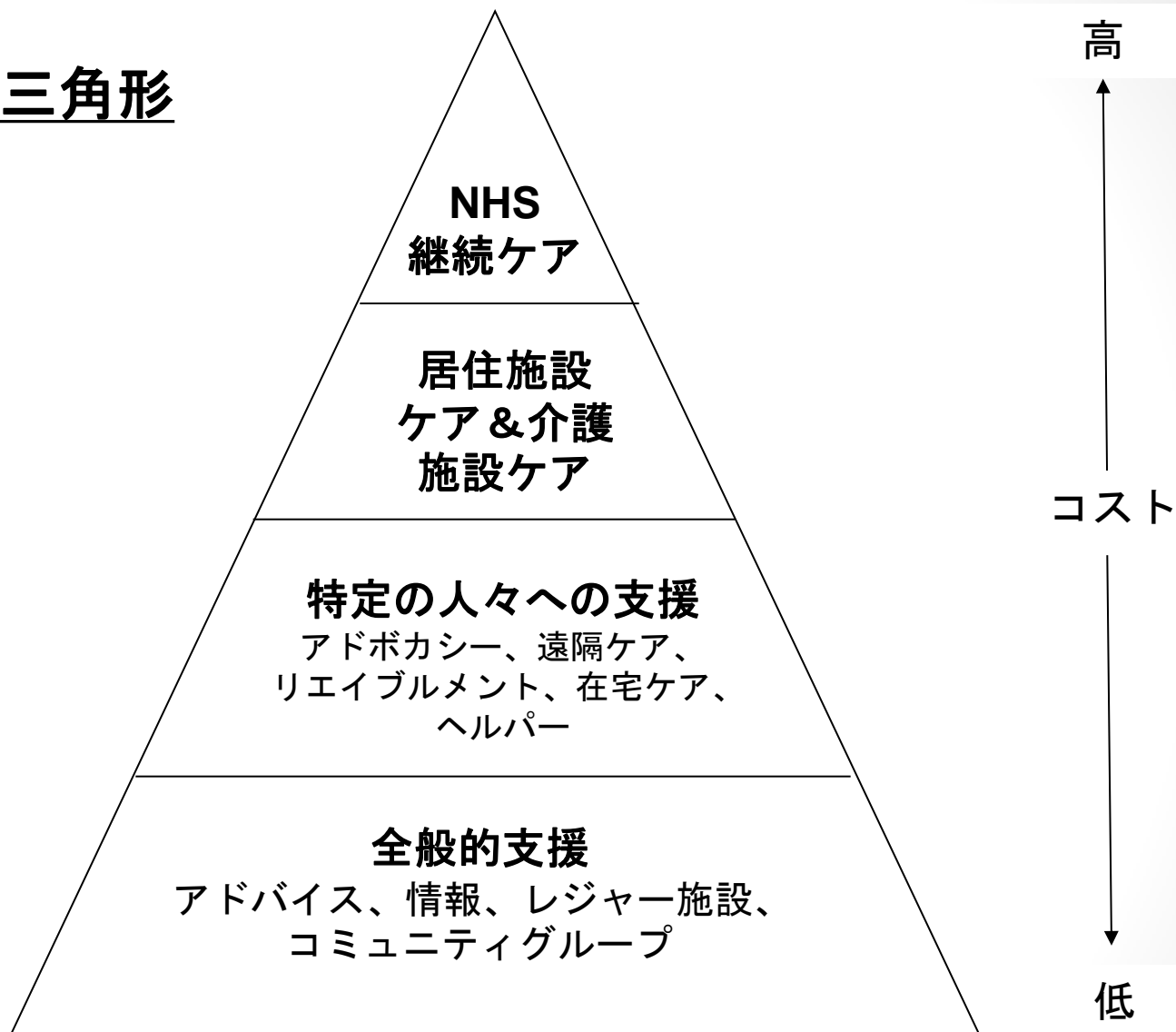
認知症の人を 地域で支える

Anne Higgins
January 2013

地方自治体にとっての課題

- 財源の縮小
- コストの増大
- 高齢者および超高齢者の増加
- 期待の高まり

支援の三角形



Ref. Fair Access to Care
Ref. NHS Continuing Care

Putting People First 2007

(人々を第一に 2007)

- 成人介護サービスの転換に関して、国と地方自治体が共有するビジョン
- 焦点は、生活の質 (QOL)、ケアと支援の選択およびコントロール、ニーズへの対応
- 国民保健サービス (NHS)、地方自治体、ボランティア部門のすべてにわたる大幅なシステム転換が必要

ウッドさん（男性、70歳）の場合 – 自律支援 (Self-Directed Support)

自宅で妻と二人暮らし。かかりつけ医のサポートあり。その他のサービスは受けず

転倒 ⇔ 病院 ⇔ 迅速対応チーム

帰宅し、リエイブルメント（生活機能回復）支援を受ける

ウッドさん（男性、70歳）の場合 – 自律支援 (Self-Directed Support)

リエイブルメント（生活機能回復）支援開始から
6週間後、ウッド夫妻のニーズを確認するため、
自律評価を実施

ウッドさんの個人予算について、夫妻と合意

ウッドさん（男性、70歳）の場合 – 自律支援 (Self-Directed Support) 計画

ウッドさん – ヘルパーを雇用

- シャワーと着替えの手伝い（週3回）
- ボーリングクラブへ同行（週2回）
- ピアサポートグループ

ウッドさんの妻 – 介護者のための個人予算（1回のみ）

- ノートパソコンの購入費用、ネットショッピングや家族と連絡をとる方法に関する講座費用
- ピアサポートグループ

個人予算 – The National Picture (2012)

- 432,349 人が個人予算を持っている—2011年に比べて40%増
- これは、地域支援を受けている人の半数以上に相当。
- 2011/12年における個人予算の総額は 25.96億ポンド。
地方自治体の成人を対象としたケアおよび支援サービス予算の15%に相当。
- 個人予算を持つ人の61%が65歳以上。
- ただし、地域支援を受けている人の数は、2011年に比べて8%減。

遠隔ケア

アランさん（女性）の場合 — 遠隔ケア

- 転倒時のアラーム
- 敷地外に出たことを感知するセンサー
- 遠隔でのモニタリングと応答

総コスト = 年間825ポンド

アランさんが施設入所した場合、
区の負担額は年間20,000ポンド



自律支援 – 支援を必要とする成人のための安全措置



- 地方自治体が中心的な役割を担う。
- 成人安全措置理事会 (Adult Safeguarding Board)のパートナーシップ・アプローチ。
- 自律支援においては、支援を必要とする人々に対する虐待の可能性について十分に注意を払う。
- 経済的虐待に対する保護措置は、個人予算の決定・配分プロセスに組み込まれている。

自律支援 – 転換のための課題

- 委託 (Commissioning)
- 共同プロデュース
 - サービス提供者の開発
 - イノベーション
 - 地域コミュニティサービス
 - パートナーシップ

- 編成 (Organisation)
- 新たなプロセス
 - 新たな予算
 - スタッフの新たな役割

- 需要の縮小 (Demand Reduction)
- リエイブルメント（生活機能回復）
 - 遠隔ケア
 - アドバイスと情報

今後、必要なことは？

- 新たなサービスモデルに学ぶ。
- 協働体制を強める。
- 需要のマネジメントを向上する。
- コミュニティや近隣の力を生かす。
- 認知症の人、家族、地域と共同でプロデュースする。

Thank you

Anne Higgins